



## 平成20年3月期 第3四半期財務・業績の概況

平成20年1月30日

上場会社名 広栄化学工業株式会社 上場取引所 大証二部  
 コード番号 4367 URL <http://www.koeichem.com/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 長尾雅昭  
 問合せ先責任者 (役職名) 経理室長 (氏名) 宮下和彦 TEL (03) 6667-8281

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成20年3月期第3四半期の連結業績 (平成19年4月1日～平成19年12月31日)

#### (1) 連結経営成績

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
20年3月期第3四半期	17,736	(5.9)	1,605	(128.5)	1,515	(122.6)	967	(147.1)
19年3月期第3四半期	16,741	(17.3)	702	(94.3)	680	(66.7)	391	(49.4)
19年3月期	23,786	-	1,505	-	1,251	-	664	-

	1株当たり 四半期(当期)純利益		潜在株式調整後1株当たり 四半期(当期)純利益	
	円	銭	円	銭
20年3月期第3四半期	39	54	-	-
19年3月期第3四半期	16	00	-	-
19年3月期	27	13	-	-

#### (2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	百万円	百万円	百万円	%	円	銭	
20年3月期第3四半期	21,983	12,496	12,496	5,600	56.7	509	20	
19年3月期第3四半期	23,440	11,654	11,654	4,900	49.6	474	79	
19年3月期	22,823	11,900	11,900	4,850	52.0	485	04	

#### (3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー		投資活動による キャッシュ・フロー		財務活動による キャッシュ・フロー		現金及び現金同等物 期末残高	
	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	
20年3月期第3四半期	1,769	△671	△1,041	340	△1,041	340		
19年3月期第3四半期	2,971	△2,220	△844	288	△844	288		
19年3月期	3,762	△2,811	△1,044	287	△1,044	287		

2. 平成20年3月期の連結業績予想（平成19年4月1日～平成20年3月31日）

中間決算発表時（平成19年11月8日）に公表いたしました業績予想と変更ありません。

3. その他

- |   |   |   |
|---|---|---|
| (1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動） | : | 無 |
| (2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無              | : | 有 |
| (3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無            | : | 有 |

（注）詳細は、3ページ【定性的情報・財務諸表等】 3. その他をご覧ください。

【定性的情報・財務諸表等】

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第 3 四半期（平成 19 年 4 月 1 日から平成 19 年 12 月 31 日）の当社グループの経営成績は、原燃料価格高騰に対応した売価是正に努めるとともに、新製品の開発、新規市場・新規顧客・新規用途の開拓を加速する一方、製造コストの改善をはじめ更なる合理化を推進し、収益力の向上に全社を挙げて取り組みました結果、売上高は、177 億 3 千 6 百万円（前年同期比 5.9%増）、営業利益は 16 億 5 百万円（前年同期比 128.5%増）、経常利益は 15 億 1 千 5 百万円（前年同期比 122.6%増）、四半期純利益は 9 億 6 千 7 百万円（前年同期比 147.1%増）となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第 3 四半期（平成 19 年 4 月 1 日から平成 19 年 12 月 31 日）の営業活動によるキャッシュ・フローは、棚卸資産や仕入債務の運転資金需要増加等により前年同期に比べて 12 億 1 百万円減少し、17 億 6 千 9 百万円の収入となりました。投資活動によるキャッシュ・フローは、設備投資支出等の減少により前年同期に比べ 15 億 4 千 8 百万円減少し、6 億 7 千 1 百万円の支出となりました。財務活動によるキャッシュ・フローは、長期借入金の返済等により 10 億 4 千 1 百万円の支出となりました。この結果、現金及び現金同等物は前期末に比べ 5 千 2 百万円増加し、3 億 4 千万円となりました。

3. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

該当事項はありません。

(2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用

法人税等の処理は、法定実効税率をベースとした簡便な方法を採用しております。また、その他影響額の僅少なものにつき、一部簡便な方法を採用しております。

(3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更

平成 19 年度税制改正における減価償却制度の改正に伴い、平成 19 年 4 月 1 日以降に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。これにより、営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益はそれぞれ 3 百万円減少しております。

なお、平成 19 年 3 月 31 日以前に取得した有形固定資産については、償却可能限度額まで償却が終了した翌年から 5 年間で均等償却する方法によっております。この結果、従来の方法に比べ、営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益がそれぞれ 1 億 1 千 1 百万円減少しております。

4. (要約) 四半期連結財務諸表

(1) (要約) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

科 目	前 期 (19.3.31 現 在)	当第3四半期 (19.12.31 現 在)	増 減	前第3四半期 (18.12.31 現 在)	科 目	前 期 (19.3.31 現 在)	当第3四半期 (19.12.31 現 在)	増 減	前第3四半期 (18.12.31 現 在)
<b>(資産の部)</b>	[ 22,823 ]	[ 21,983 ]	[ △840 ]	[ 23,440 ]	<b>(負債の部)</b>	[ 10,923 ]	[ 9,487 ]	[ △1,436 ]	[ 11,785 ]
流動資産	( 11,551 )	( 11,363 )	( △188 )	( 11,161 )	流動負債	( 8,268 )	( 7,203 )	( △1,064 )	( 8,990 )
現金・預金	287	340	52	288	支払手形・買掛金	4,440	3,956	△484	4,878
売掛金	5,422	4,947	△474	4,489	短期借入金	2,044	1,418	△626	2,094
棚卸資産	5,321	5,819	498	6,227	未払法人税等	-	354	354	-
繰延税金資産	364	147	△217	67	賞与引当金	125	4	△120	4
その他	178	130	△47	106	役員賞与引当金	10	-	△10	-
貸倒引当金	△21	△22	△1	△17	その他	1,648	1,470	△178	2,013
固定資産	( 11,272 )	( 10,620 )	( △651 )	( 12,278 )	固定負債	( 2,655 )	( 2,283 )	( △371 )	( 2,795 )
有形固定資産	8,477	8,158	△318	8,915	長期借入金	398	130	△268	548
建物・構築物	3,388	3,307	△81	3,452	退職給付引当金	1,796	1,770	△25	1,793
機械装置 および運搬具	4,642	4,343	△299	4,946	役員退職慰労引当金	104	95	△8	96
土地	100	100	-	100	その他	357	287	△69	356
建設仮勘定	26	88	62	105					
その他	319	319	△0	310	<b>(純資産の部)</b>	[ 11,900 ]	[ 12,496 ]	[ 596 ]	[ 11,654 ]
無形固定資産	136	122	△13	134	株主資本	( 10,751 )	( 11,572 )	( 820 )	( 10,479 )
ソフトウェア等	136	122	△13	134	資本金	2,343	2,343	-	2,343
投資その他の資産	2,658	2,339	△319	3,229	資本剰余金	1,551	1,551	-	1,551
投資有価証券	2,151	1,773	△377	2,215	利益剰余金	6,864	7,685	821	6,591
繰延税金資産	182	310	128	684	自己株式	△6	△7	△0	△6
その他	404	333	△71	409	評価・換算差額等	( 1,121 )	( 891 )	( △230 )	( 1,143 )
貸倒引当金	△79	△78	1	△79	その他有価証券 評価差額金	1,125	900	△224	1,161
					繰延ヘッジ損益	△3	△9	△6	△18
					少数株主持分	( 26 )	( 32 )	( 6 )	( 31 )
資産合計	22,823	21,983	△840	23,440	負債及び純資産合計	22,823	21,983	△840	23,440

(2) (要約) 四半期連結損益計算書

(単位：百万円)

科 目	期 別	前第3四半期 (自18年 4月 1日 至18年 12月31日)	当第3四半期 (自19年 4月 1日 至19年 12月31日)	増 減
		金 額	金 額	金 額
売 上 高		16,741	17,736	994
売 上 原 価		13,347	13,611	264
売 上 総 利 益		3,394	4,124	730
販 売 費 お よ び 一 般 管 理 費		2,691	2,519	△ 172
<b>営 業 利 益</b>		702	1,605	902
営 業 外 収 益		( 179 )	( 180 )	( 0 )
受 取 利 息 お よ び 配 当 金		44	52	7
そ の 他 の 収 益		135	127	△ 7
営 業 外 費 用		( 201 )	( 269 )	( 68 )
支 払 利 息		27	24	△ 2
そ の 他 の 費 用		174	245	70
<b>経 常 利 益</b>		680	1,515	834
<b>税 金 等 調 整 前 四 半 期 純 利 益</b>		680	1,515	834
法 人 税、住 民 税 お よ び 事 業 税		23	294	271
法 人 税 等 調 整 額		253	246	△ 6
少 数 株 主 利 益		11	6	△ 5
<b>四 半 期 純 利 益</b>		391	967	576

(3) (要約) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

科 目	期 別	前第3四半期 (自18年4月1日) 至18年12月31日)	当第3四半期 (自19年4月1日) 至19年12月31日)	増 減
		金 額	金 額	金 額
I 営業活動によるキャッシュ・フロー				
1. 税金等調整前四半期純利益		680	1,515	834
2. 減価償却費		845	949	104
3. 有形固定資産除却損		12	82	70
4. 引当金の増減額 (△は減少)	△	123	△ 164	△ 41
5. 受取利息及び受取配当金	△	44	△ 52	△ 7
6. 支払利息		27	24	△ 2
7. 売上債権の増減額 (△は増加)		770	474	△ 296
8. 棚卸資産の増減額 (△は増加)	△	131	△ 498	△ 367
9. 仕入債務の増減額 (△は減少)		842	△ 484	△ 1,326
10. その他の増減		81	△ 77	△ 158
小 計		2,960	1,769	△ 1,190
11. 利息及び配当金の受取額		44	52	7
12. 利息の支払額	△	33	△ 32	1
13. 法人税等の支払額 (△) 又は還付額		0	△ 19	△ 20
営業活動によるキャッシュ・フロー		2,971	1,769	△ 1,201
II 投資活動によるキャッシュ・フロー				
1. 固定資産の取得による支出	△	2,088	△ 705	1,382
2. その他の増減	△	131	34	166
投資活動によるキャッシュ・フロー		△ 2,220	△ 671	1,548
III 財務活動によるキャッシュ・フロー				
1. 短期借入金純増減額 (△は減少)		120	190	70
2. 長期借入金の借入による収入		800	—	△ 800
3. 長期借入金の返済による支出	△	1,641	△ 1,084	557
4. 自己株式の取得による支出	△	0	△ 0	△ 0
5. 配当金の支払額	△	122	△ 146	△ 24
財務活動によるキャッシュ・フロー		△ 844	△ 1,041	△ 197
IV 現金及び現金同等物に係る換算差額		2	△ 3	△ 6
V 現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△	90	52	143
VI 現金及び現金同等物の期首残高		379	287	△ 91
VII 現金及び現金同等物の四半期末残高		288	340	51